

User Profile

明日の暮らし、ささえあう

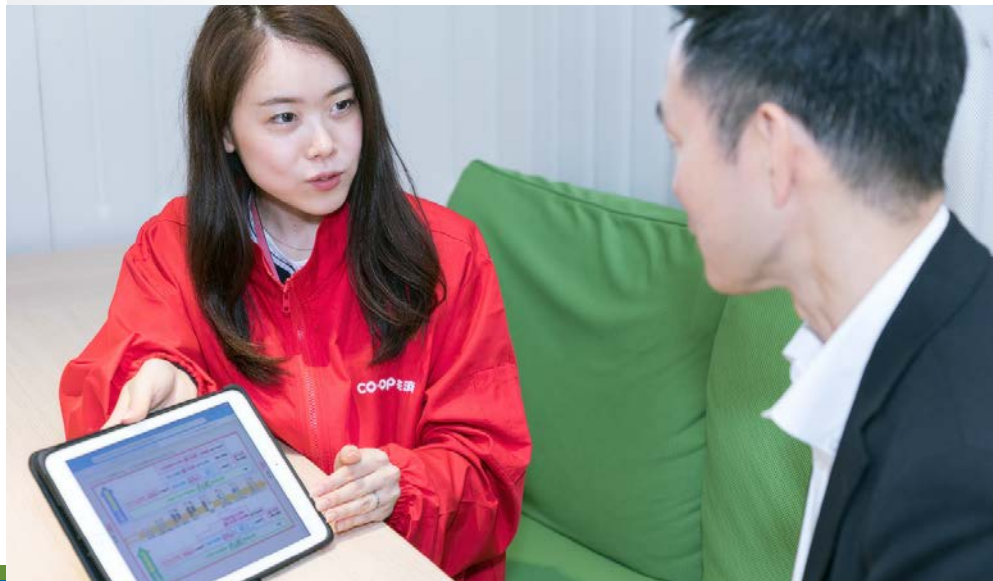
CO-OP 共済

日本コープ共済生活協同組合連合会

本部：東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-1-13 コープ共済プラザ
URL：http://coopkyosai.coop

全国の生協と日本生活協同組合連合会が共同で設立した共済事業を専門に行う連合会。「共済」とは、生協の組合員が掛け金を出し合い、病気・障害・死亡・火災など日常生活の万が一に積み立てた掛け金からあらかじめ定められている金額が支払われるという組合員同士のたすけあいの制度。保障商品（共済）は、全国 149 の生協で取り扱われている（2017 年 3 月 20 日）

日本コープ共済生活協同組合連合会 様



7,800 ユーザーの提案資料電子化 サポートするのはソリトンのセキュアブラウザと SSO・ID 管理の各製品

課題

1 Web 化された商品資料・システムへ安全にアクセスさせたい

2 コンテンツと利用者数の増加に伴う不便さや運用負担を改善したい

3 セキュアな Web アクセスに関連する複数課題を解決したい

導入効果

MDM も VPN も不要な、安全性と利便性を兼ね備えたセキュアブラウザを導入

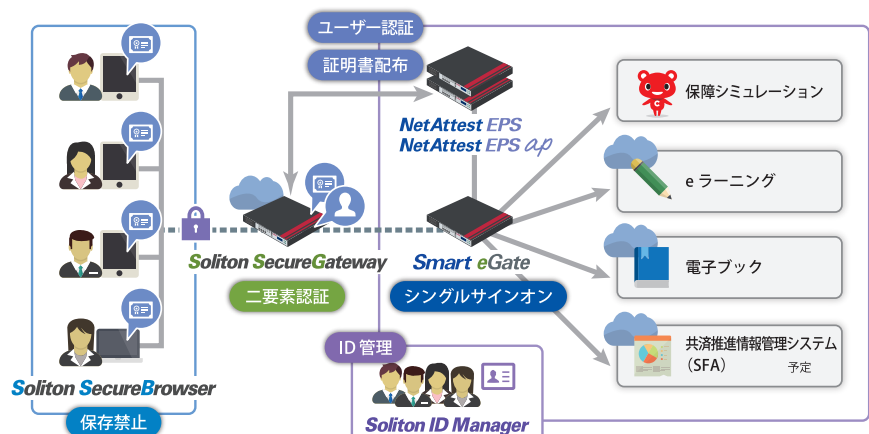
シングルサインオンと ID/ 権限管理のソリューションを導入

ソリトン 1 社の各製品でそれぞれの課題を解決

日本コープ共済生活協同組合連合会 様 イメージ図

共済募集人は、各会員生協の共済部局から支給された iPad から業務システムにアクセスする。iPad には SecureBrowser がインストールされており、Web アプリの閲覧ファイルやデータのキャッシュは自動消去される仕組みだ。また、専用の Gateway を経由させ、NetAttest EPS が配布する証明書を用いることで二要素認証を可能としている。これにより、共済募集人の利便性を下げることなくセキュリティを高めることに成功した。Smart eGate を導入したことで、各コンテンツへのログイン時の ID/ パスワード入力の手間が不要となった。さらに、コンテンツの充実と共に管理負担が増える ID 管理に関しては、ID Manager で対応。コンテンツや利用する共済募集人が増加しても、管理コストを増やさないシステムにしたことで、管理部門側でも柔軟な対応ができるようになった。

セキュアブラウザで安全なシステム利用



顧客満足度向上に向けて業務 資料の電子・Web 化へ

「日本コープ共済生活協同組合連合会」(以下、コープ共済連)は CO・OP 共済を提供している。日本最大級の顧客満足度調査である、2016 年度「JCSI (日本版顧客満足度指数: Japanese Customer Satisfaction Index)」生命保険部門で顧客満足度 4 年連続第 1 位を獲得するなど、CO・OP 共済の保障商品に対する人気、そして信頼度は高い。取り扱う保障商品は組合員からの声をもとに開発されており充実した保障内容とわかりやすい掛け金、もしもの時の共済金の迅速なお支払いを実現している。この 3 つに加えて、顧客(=生協の組合員)からの高い評価を支えているのが保障商品を案内する「共済募集人」の存在だ。CO・OP 共済に入りたいと思った組合員の相談窓口となる共済募集人にはどんな悩みにも応えられるよう詳細な商品知識が求められる。そのため、コープ共済連では共済募集の教育にも力を入れており、さらなる顧客満足度向上に向けた取り組みのなかで、ニーズが高まってきたのが「紙の書類の電子化または Web 化」の要望だ。紙の場合、共済募集人は案内する分だけ重たいパンフレットを持っていく必要があるうえ、足りなくなった場合は事務所まで取りに戻ってこなくてはならない。また、書類は個人単位のみであり、世帯全員を対象とした家族加入の要望があっても対応しづらかった。さらに、保険業界全体でも書類の電子化などを行うことで募集人の業務を効率化し、サービス向上につなげようという流れもあった。こういったニーズを受け紙の書類を電子・Web 化するプロジェクトが 2015 年から始まった。

▲ポイント

- 資料持ち歩きの不便さの解消
- 紙では提案が難しかった家族の複数加入提案の充実
- 保険業界全体も電子化の流れ

課題は情報漏洩対策と 利便性の両立

電子・Web 化することになったのは保障プランを説明する際に使用する「保障プランシミュレーション」、「保障プランのカatalog」、「共済募集人が商品の勉強をするための教材」の 3 つ。これらを電子・Web 化し、共済募集人に配布した iPad からそれぞれのファイル・Web ページにアクセスしてもらう仕組みだ。この仕組みを実現するにあたり、課題となったのが情報漏洩対策である。保障プランを提案する際に組合員から聞き出す情報は、氏名や年齢、家族構成、健康状態などさまざまであり、どれも絶対に漏えいできない個人情報だ。このような情報を訪問先や移動用の車内で確認できるようにすることは、組合員からの問い合わせに対する即応性を高める反面、情報システム部門にとっては管理がしづらくなる、漏えいのリスクが高まるというデメリットもある。共済募集人にとっての利便性を損なうことなくセキュリティを担保できる製品として導入を決めたのがソリトンシステムズが提供する安全な Web アクセスを実現するリモートアクセス製品「Soliton SecureBrowser」とネットワーク認証アプライアンス「NetAttest EPS」だった。

▲ポイント

- 絶対に漏えいできない個人情報を取り扱う
- 利便性を損なうことなくセキュリティを担保

MDM も VPN も使わず セキュリティと利便性を確保

「当初は MDM(モバイルデバイス管理)か、Soliton SecureBrowser のどちらかで導入を検討していました。ですが、iPad は各会員生協が調達し管理するため、別組織であるコープ共済連が MDM を指定しインストールするのは、現実的ではないということで選定対象から外しました。Soliton SecureBrowser と NetAttest EPS を組み合わせることで、セキュリティを高めつつも利便性を損なわない仕組みをつくることができました」

そう語るのは今回のプロジェクトで各製品導入・運用を担当したコープ共済連事務本部 IT 推進室 Web システム開発グループ 中山滋樹氏だ。



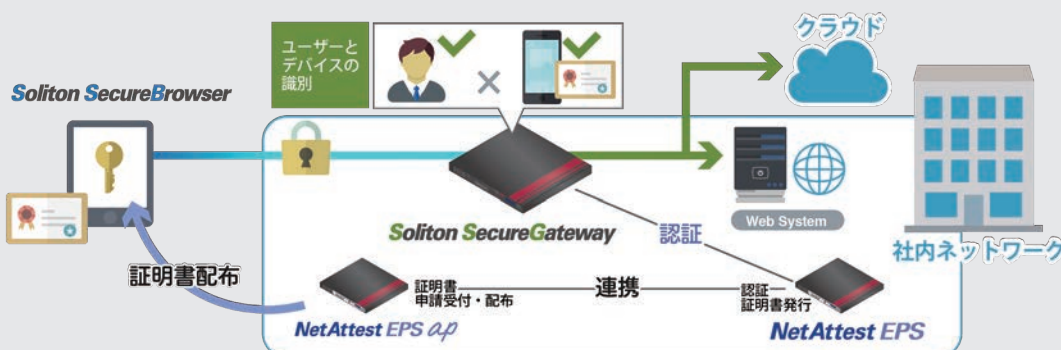
日本コープ共済生活協同組合連合会
事務本部 IT 推進室
Web システム開発グループ
中山 滋樹 氏

Soliton SecureBrowser で各コンテンツを閲覧することで、閲覧ファイルやデータのキャッシュは自動消去され、iPad 自体には

導入製品紹介

Soliton SecureBrowser NetAttest EPS

SecureBrowser は専用 Gateway 経由でクラウドや社内 Web システムへアクセスし、閲覧データやファイルを端末に残しません。さらに NetAttest EPS 等との連携で電子証明書による端末認証や電子証明書の申請・配布を簡単に実現します。



日本コープ共済生活協同
組合連合会
事務本部 IT推進室
Webシステム開発グループ
植竹 亮介 氏

Smart eGate		業務サイト A		業務サイト B		業務サイト C	
ID	PASSWD	ID	PASSWD	ID	PASSWD	ID	PASSWD
利用者 A	(AD 連携)	*****	*****			*****	*****
利用者 B	*****	*****		*****		*****	*****
利用者 C	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****

日本コープ共済生活協同組合連合会 様

の管理・メンテナンスが必要でした。共済推進情報管理システム（SFA）を導入する予定もありますので、そうするとさらに管理コストが増えることになります。

Soliton ID Manager を導入したことで一括管理できるようになり、負荷が大幅に減りました。コンテンツが追加されても柔軟に対応できるようになったので、プロジェクトの計画が立てやすくなったと思います」（中山氏）

▲ポイント

- コンテンツ増加でシングルサインオンが必要に
- ユーザー増加で ID と権限管理・運用が課題に
- それぞれの課題をソリトン製品で解決

より柔軟な保障提案ができるシステムに

共済推進本部 推進企画部 推進企画グループの前田健吉氏は今回のプロジェクトの手ごたえについて次のように話した。

「今回、保障プランシミュレーションを Web 化できたことでこれまでより組合員の世帯全体にお役立ちできる家族全員の保障提案がしやすくなりました。そのため、生

協の組合員へのお役立ち面でも効果が上がったという声を聞きます。家族全員の保障提案はコープ共済連の方針とも合致しますので、今後はさらにシステムの利用数を拡大させていきたいと思っています」

利用拡大に向けて、継続して改良を進めるといふ。



日本コープ共済生活協同組合連合会
共済推進本部 推進企画部
推進企画グループ
前田 健吉 氏

▲ポイント

- 家族の複数加入の実績が出始めている
- 過去の契約状況を外出先から確認できる仕組みを本格検討へ

1社だけでセキュリティに関する悩みを解消できた

今後の展望について、同グループ マネージャー、榊原真人氏は次のように話した。「現在のシステムではまだ、iPad だけで申し込みから契約手続き完了まで行えるようにはなっていません。今後はこの点を改良し、

iPad だけで完結できるようにしたいと思っています。また、各会員生協の共済部局からの要望でもある過去の契約情報の確認もできるようにし、より丁寧な保障提案を目指していくつもりです」



日本コープ共済生活協同組合連合会
共済推進本部 推進企画部
推進企画グループ
マネージャー
榊原 真人 氏

今回の各コンテンツの電子化・Web 化にともない必要となった、セキュアなアクセスを実現するセキュアブラウザとデジタル証明書配布ツール、ユーザーの利便性向上に欠かせない SSO、システム管理者の運用負荷軽減のための ID 管理システムといった製品は、すべてソリトンシステムズ製品だ。導入・運用・改善の相談がワンストップで完結できたことで、スムーズにプロジェクトを進められたと感じているようだ。さらに、いずれの製品もソリトンシステムズ開発製品であるため、個々の製品に対する細かな要望にも柔軟に対応してくれたという印象を持っているという。

ソリトンシステムズでは、さまざまな要望に応えるべく幅広い自社開発製品を用意している。1社で IT セキュリティに関する悩みを解消できる強みを活かし、今後もシームレスかつ迅速な提案を行っていくつもりだ。



コーすけ
クマの生協職員
「一緒にがんばるのだ」がロゴセ

Soliton®

株式会社ソリトンシステムズ <http://www.soliton.co.jp>

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-4-3

TEL 03-5360-3811

大阪営業所 06-6821-6777

福岡営業所 092-263-0400

名古屋営業所 052-217-9091

東北営業所 022-716-0766

札幌営業所 011-242-6111

※ 記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。